

問1 47の都道府県を、北海道地方や東北地方など、いくつかのまとまりに分けたものを何とといいますか。

1. 地方区分 2. 市町村 3. 国境 4. 都道府県庁所在地

問2 日本で一番長い川として知られ、豊かな水を利用して広い平野で米づくりがさかんに行われている川の名前は何か。

1. 吉野川 2. 利根川 3. 淀川 4. 信濃川

問3 八方位において、北と東のちょうど間にある方向を何とといいますか。

1. 北西 2. 北東 3. 南東 4. 南西

問4 等高線の間隔（線のあいだ）がせまくなっているところは、土地の様子がどうなっていることを表していますか。

1. 土地の使い方が建物になっている 2. 土地のかたむきが急になっている 3. 土地のかたむきがゆるやかになっている 4. 土地の高さが海面と同じになっている

問5 栃木県（とちぎけん）の県庁所在地はどこですか。

1. 盛岡市 2. 前橋市 3. 宇都宮市 4. 水戸市

問6 川の近くで米づくりがさかんに行われることが多いのは、なぜですか。もっとも当てはまる理由を選びましょう。

1. 川の近くはいつもお天気が良いから 2. 川から米を作るための水をひきやす
いから 3. 川があると魚をたくさんとることが
できるから 4. 川の近くは建物が建てられないから

問7 県庁所在地は、昔から交通の結節点（けっせつてん）や商業の中心地として発展してきました。その理由として最も適当なものはどれですか。

1. 県の中で一番人口が少ない静かな場
所を選んでいるから 2. 多くの人が集まりやすく、物や情報
のやりとりがスムーズに行えるから 3. すべての県庁所在地が海に面してい
て、船が使いやすいから 4. 全国で一番広い面積を持っている都
市だから

問8 各都道府県における、行政の中心地（役所がある場所）のことを何とといいますか。

1. 国会議事堂 2. 都道府県庁所在地 3. 市役所 4. 地方区分

問9 県の名前と県庁所在地の名前がちがう県はどれですか。

1. 高知県 2. 青森県 3. 愛知県 4. 秋田県

問10 地図のうえで、実際の長さをちぢめた割合のことを何とといいますか。

1. 等高線 2. 縮尺 3. 地図記号 4. 八方位

問11 都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）がおかれている都市のことを何とといいますか。

1. 州都 2. 県庁所在地 3. 中心市街地 4. 政令指定都市

問12 滋賀県にある、日本で一番広い湖の名前は何か。

1. サロマ湖 2. 猪苗代湖 3. 琵琶湖 4. 霞ヶ浦

問13 日本を構成する都道府県は、全部でいくつありますか。

1. 43 2. 47 3. 8 4. 7

問14 日本を構成する地方行政区分で、1つの「都」、1つの「道」、2つの「府」、43の「県」を合わせたものを何とといいますか。

1. 国会 2. 地方区分 3. 市町村 4. 都道府県

問15 地図のうえで、海面からの高さが同じ場所を結んだ線のことを何とといいますか。

1. 経線 2. 境界線 3. 等高線 4. 縮尺

問16 北、南、東、西の4つの方向のほかに、北東や南西など、全部で8つの方向を表したよびかたを何とといいますか。

1. 八方位 2. 十六方位 3. 四方位 4. 方位磁針

問17 都道府県庁所在地には、どのような特徴があるところが多くなっていますか。

1. 外国との貿易だけを行う特別な港が
ある 2. 農業だけが行われていて、道路や鉄
道がない 3. 人がほとんど住んでおらず、自然だ
けが残っている 4. 人口が多く、産業や交通が発達して
いる

問18 日本の地方区分では、47都道府県を全部でいくつの地方に分けていますか。

1. 7つの地方 2. 4つの地方 3. 47の地方 4. 10の地方

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 1 地方区分	日本全体をいくつかの地域に分けたものを地方区分と呼び、都道府県をグループ分けするときに使われます。
問2	答え 4 信濃川	信濃川は日本で最も全長が長い川です。その豊かな水量は、広い平野を潤す農業用水として使われており、古くからその土地での米づくりを大きく支えてきました。
問3	答え 2 北東	北と東のちょうど間にある方向は「北東」とよびます。
問4	答え 2 土地のかたむきが急になっている	等高線の間隔がせまいところほど土地のかたむきは急で、広いところほどゆるやかになっています。
問5	答え 3 宇都宮市	栃木県の行政の中心は宇都宮市です。同じように、群馬県は前橋市、茨城県は水戸市、岩手県は盛岡市と、都道府県によって県庁のある市は決まっています。県名と市名がちがう場所も多いため、地図などで確認しておくとうっかりと分かります。
問6	答え 2 川から米を作るための水をひきやすいから	稲は育つためにたくさんの水を必要とする作物です。信濃川のように水量が豊かな川の近くには、川から田んぼに水をひくための設備を整えやすいため、古くから米づくりが発展してきました。
問7	答え 2 多くの人が集まりやすく、物や情報のやりとりがスムーズに行えるから	県庁所在地は、多くの人が集まったり、道や鉄道が交わったりする便利な場所に置かれることが多いです。人が集まると商業がさかんになり、その地域の産業や文化の中心として、人々の生活をより便利にするための拠点（きよてん）として発展してきました。
問8	答え 2 都道府県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている、行政の中心地を都道府県庁所在地といいます。
問9	答え 3 愛知県	愛知県の県庁所在地は「名古屋」で、県の名前とちがいます。青森県（青森市）、秋田県（秋田市）、高知県（高知市）は、県の名前と県庁所在地の名前が同じです。
問10	答え 2 縮尺	実際の長さを地図のうえでちぎめた割合のことを縮尺といいます。
問11	答え 2 県庁所在地	都道府県の仕事を行う役所（都道府県庁）が置かれている都市を「県庁所在地」と呼びます。政治だけでなく、経済や文化の中心地として、多くの人や施設が集まっているのが特徴です。
問12	答え 3 琵琶湖	琵琶湖は面積が約670平方キロメートルもあり、日本で最も広い湖として知られています。滋賀県の面積の約6分の1を占めており、近畿地方でくらす人々の大切な水がめとしての役割も果たしています。
問13	答え 2 47	都道府県は、1つの都、1つの道、2つの府、43の県を合わせて、全部で47あります。
問14	答え 4 都道府県	日本は1つの都、1つの道、2つの府、43の県に分かれており、これらをまとめて都道府県と呼びます。
問15	答え 3 等高線	海面からの高さが同じ場所を結んだ線を等高線といいます。
問16	答え 1 八方位	北、南、東、西の4つの方向に、北東、南東、北西、南西を加えた8つの方向のよびかたを八方位といいます。
問17	答え 4 人口が多く、産業や交通が発達している	都道府県庁所在地は、その都道府県の中心となる場所なので、人口が多く、産業や交通が発達している特徴があります。
問18	答え 1 7つの地方	日本の地方区分は、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の全部で7つの地方に分けられています。